

稲荷神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

氏神勧請の縁起によれば、新田に移り住む人々が増加するにつれ、氏神がない住民の間には、他地へ参る難儀を憂える声が高くなり、宝永6年（1709年）7月23日、名主（村役人）6名が連名のうえ、大庄屋土師治兵衛と共に、当時の郡奉行渡辺助左衛門に氏神勧請願いを差し出した。同年9月3日に藩主池田綱政から許可され、ご神体は邑久郡土師村（長船町）木鍋山鎮座の稲荷神社より御分霊を遷し、宮地は東幸島山の林の内と決定した。

喜びに沸く住民は早速準備万端整えて、幸島新田開拓から25年後の宝永6年9月11日めでたくご遷宮を終え、翌12日には奉祝祭を行った。この時、神崎から築渡までの千町川東堤（長さ16町）はご遷宮を祝う幟で埋まり、村民こぞってご神幸の行列をお迎えしたと伝えられている。幟土手の呼称は、登堤とも書き示されているのは、これに由来する。

本殿の造立は正徳2年（1712年）12月5日、石鳥居は正徳3年、随神門は正徳4年、今日の社地の石垣・石段は天保2年（1831年）10月造成である。明治13年3月社殿改築。昭和52年10月には、本殿、幣殿、拝殿は檜皮葺の屋根から、氏子崇敬者の浄財により銅板葺の屋根に大改修され避雷塔も建ち、面目を一新した。なお境内の御厩（神馬舎）は文久2年（1862年）3月、南幸田村の片岡大右衛門源泰の寄進によるものである。

前の写真へ次

基本情報

神社コード 08035

神社名 稲荷神社（イナリジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒704-8148 岡山市東区水門町715

電話番号

FAX番号

駐車場 有 5台

御祭神 高おかみ神, 倉稻魂命, 瓊々杵命

御神徳

主な祭典 5月15日：春祭
7月1日：根付け祈祷
10月21日：例大祭

宮司宅電話 086-946-1453

URL

e-mail

特記事項

